

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
アートセラピー I Art Therapy I		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	()	メディカルユニット履修者
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
音楽セラピー				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
(主) 栃木美保 (外部講師・森憲司)		講義棟1階 講師室	授業中に指示します	授業中に指示します
授業の概要				
様々な素材や表現に触れ、自ら表現をする体験を通して、創造性やイメージの豊かさ、又幅広い人間性の向上を図る。造形表現により自己表現を磨き、感性を高める。				
授業の目標				
①自らのアイデアを色々な方法を使い表現できるようにする。 ②創造する過程で試行錯誤を重ね、豊かな思考力および、表現力が身につくようにする。 ③作品鑑賞の理解と豊かな感性を育む事ができるようにする。 ④創造する喜びを得る事でメンタルヘルス、ストレスケアに役立てる事ができる。				
授業の方法				
講義、実習、テーマによる造形表現、作品鑑賞、作品展示などを取り入れ、素材の理解、造形表現を試みる。				
学習の成果 (学習成果)				
造形表現の体験を通して、表現の喜び、創意工夫、鑑賞する楽しみを身につける事ができる。素材や表現方法の多様性をする事で、感性を高め精神的な豊かさを得、メンタルヘルス、ストレスケアに役立てることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	オリエンテーション 造形表現とセラピーの関係			(森)
第2回目	革細工による造形表現 (基礎 ①)		(森)	
第3回目	革細工による造形表現 (基礎 ②)		(森)	
第4回目	革細工による造形表現 (応用 ①)		(森)	
第5回目	革細工による造形表現 (応用 ②)		(森)	
第6回目	色彩について 色彩の基礎 カラーヒストリー			(栃木)

第7回目	アートセラピー（絵画療法）の実際体験	(栃木)
第8回目	五感について 環境における香りの利用法	(栃木)
第9回目	BOX表現① クリアボックスに季節の表現	(栃木)
第10回目	BOX表現② クリアボックスに季節の表現 講評会	(栃木)
第11回目	空間表現 (インスタレーション表現について) 課題の説明 アイデア検討	(栃木)
第12回目	空間を彩るオーナメントを各自のアイデアをもとに制作 ①	(栃木)
第13回目	空間を彩るオーナメントを各自のアイデアをもとに制作 ②	(栃木)
第14回目	空間を彩るオーナメントを各自のアイデアをもとに制作 ③	(栃木)
第15回目	オーナメント仕上げ 展示方法 作品講評	(栃木)
事前・事後学習	課題表現に必要な素材を探し、各自用意できるようにする。課題に対し、より良いアイデアを試みる。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	40%	課題の内容を考え、制作にまじめに取り組む。アイデアを形に表現する努力をする。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	60%	作品提出 独創性のある表現を試み、表現の意図を伝える努力をしている。
その他		
教科書と参考図書		
配布資料		
履修上の留意点・ルール		
積極的に授業に取り込む。授業の進行、他者に迷惑になる行為は禁止。遅刻厳禁。授業中携帯電話使用禁止。材料費に5,000円程度必要（集金は授業の中で）		